

## 意見等への対応一覧表

## 【第 1 回防府市生涯学習推進計画策定委員会】

No	関係課	意見者	骨格案 ページ	意見等	素案 ページ	意見等への対応
1	生涯学習課	A 委員	—	生涯学習は非常に裾野の広い体系化された分野であり、本計画をどのように波及させていくのかといった計画の発信方法についての検討が必要である。	49	市ホームページへの掲載など、効果的な発信方法を検討します。 また、【計画の推進にあたって】に「計画の周知」の項目を加え、「本計画の趣旨については、市ホームページ等を通じて、広く周知を行い、生涯学習に対する意識の高揚を図ります。」と記述しました。
2	生涯学習課	B 委員	11~24	グラフの凡例（色分け）をもう少し大きく表記したほうがよいのではないか。	11~26	グラフの凡例（色分け）を大きくしました。
3	生涯学習課	C 委員	①,5 ②,8	①SDGsの説明図について、第3次防府市教育振興基本計画（P24）と同様に各目標についての説明を加えるべきではないか。 ②聞いて得するふるさと講座（出前講座）などの生涯学習に関する取組について、これらは関係団体を通じて広がり、地域の方のつながりや喜びを生み出しているということが分かるようにしていただければと思う。	①,5 ②,8	①各目標の説明を加えました。 ②「その中でも、聞いて得するふるさと講座（出前講座）は、小・中学校をはじめとする関係機関や団体に積極的に利用案内を行うことで、幅広く活用され、地域の方のつながりや喜びに寄与しているという声が寄せられるなど、一定の成果が認められています。」と追記しました。
4	生涯学習課	D 委員	①,5 ②,29	①SDGsの説明図について、第3次防府市教育振興基本計画（P24）と同様に各目標についての説明を加えるべきではないか。 ②「②少年期・青年期における学習機会の提供」の本文中3行目の「国際的な感覚を身に付ける機会等の提供に努めます。」前に「多文化共生社会に向けて」という文言を追加してはどうか。	①,5 ②,31	①各目標の説明を加えました。 ②「多文化共生社会に向けて、国際的な感覚を身に付ける機会等の提供に努めます。」との記述に変更しました。
5	生涯学習課	E 委員	①,5 —	①SDGsについて、このページでの説明だけでなく、施策の方向に関するページなどにおいても掲載すべきではないか。 ②公民館の開館時間や開館日の周知が十分ではないと感じる。	①,5,30, 40,44 —	①施策の方向の基本目標毎にSDGsの該当目標を記載しました。 ②公民館の開館時間や利用手続については、市ホームページで御案内しています。土日や祝日、夜間の開館については、行事等の状況により施設ごとに異なりますので、お手数ですが、直接、公民館にお問い合わせをお願いします。 利用申請書の受付時間：8時15分～17時（土曜日、日曜日、祝日を除く）

No	関係課	意見者	骨格案 ページ	意見等	素案 ページ	意見等への対応
6	生涯学習課	F委員	—	「資料の見た目」の観点から、資料の字体は「明朝体」が使われていたが、ユニバーサルデザイン（SDGsの観点からも）を考慮すると、これから作成される資料に使用される字体は「UD書体」が理想的かもしれない。しかし「UD書体」は有料であり、「メイリオ（明瞭ゆえの名称）」の使用を検討してはどうか。	—	読みやすい計画となるよう、字体、レイアウトを含めて検討します。
7	学校教育課 生涯学習課	G委員	—	学校教育に関して、学校現場では、今後、タブレット端末の活用がますます推進されると思われる。また、生涯学習の分野に関しても、学校は生涯学習の発表の場として良い場であると思うが、現在は、コロナ禍により活動にあたって障壁がある。そういった点においてもタブレット端末の活用というものを今後は考えていかなければならないのではないかと思う。	—	タブレット端末については、主に学習を効果的なものにするという観点から学校現場での活用が今年度から本格的に開始されています。生涯学習の取組に関しても、例えば、「ほうふみらい塾（素案P31）」において、児童生徒が活動発表をする際などに使用しています。今後は、課題等を見極めながら、活用について研究を行います。
8	生涯学習課	H委員	46	目標指標の設定において、基本目標1の防府市文化財郷土資料館入館者数（年間）について、現状（令和2年度）の803人に対して目標値（令和7年度）が3,700人となっていることについて疑問を感じるのだが。	48	令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により入館者が減少したものとされます。（平成27年度は3,629人：第2次生涯学習推進計画より） 新型コロナウイルス感染症の影響がある前の令和元年度の実績値（2,120人）を併記しました。 ※令和元年度実績がある他の目標指標についても同様に併記
9	生涯学習課	I委員	—	これからの生涯学習を考える際には、以下の4点について意識をする必要がある。 ①人生100年時代における生涯学習のあり方 ②社会の変化を踏まえて生涯学習はどうあるべきか ③地域の活性化と社会的包摂 ④ICTの活用	①,1,31 ②,1,8,46 ③,1 ④,34	いただいた視点を踏まえ、より良い計画となるよう、完成に向けて案の改善を図ります。  《素案における言及箇所》 ①【計画策定の趣旨】、【基本目標1・施策2】 ②【計画策定の趣旨】、【生涯学習推進計画（第2次）における現状と課題】、【基本目標3・施策2】 ③【計画策定の趣旨】 ④【基本目標1・施策3】

No	関係課	意見者	骨格案 ページ	意見等	素案 ページ	意見等への対応
10	生涯学習課 ※③は地域 振興課	J 委員	①,18  ②,21  ③,46	<p>①学習施設の利用回数のグラフについて、「その他」と「放送大学・通信教育」とでは、数字の多いその他の方が上なのか。他のグラフは、数字に関係なく「その他」が下のものもあるが、統一してはどうか。</p> <p>②学習課題の重要度のグラフについて、前回の計画には、「国際交流や国際問題に関すること」、「男女共同参画に関すること」が入っていたが、今回は削除されており残念である。また、「政治経済や、観光の振興に関すること」について、22ページのグラフでは別々に表記されているが、何か意味があるのか。</p> <p>③防府市市民活動支援センターの登録団体数について、目標値はどなたが設定されているのか。毎年5%アップで5年後25%アップは現実的な数字ではない。毎年5団体ずつアップにしても、5年後25団体増は難しいと思う。</p> <p><b>以下、参考資料（第2次防府市生涯学習推進計画における主な取組の成果と課題について）について</b></p> <p>④一般的に文字（事業名）だけでは内容を読み取れないところがあり、課題や今後の事業への反映など、数値目標等の記載があれば分かりやすいと思う。本会議に限らず、資料の内容について、現場とのすり合わせなり、会議資料として出ることを共有していただければと思う。</p> <p>⑤ほうふ幸せます人材バンク「指導者バンク」について、登録者から「登録しても声がかかれない」という声を昔から耳にするが、活用頻度なり稼働率はどのくらいか。</p> <p>⑥「思春期子育て講座」の開催がない学校があるようだが、保護者からのニーズがないのか。</p> <p>⑦生涯学習に関する人材育成の観点から、県主催の「地域協育ネット」コーディネーター養成講座や家庭教育アドバイザー養成講座について、過去にこれらの講座に参加したが、地域や学校等で活動する中で、知っているとしても役に立つ内容の研修であると思ったが、防府市からの参加者が少なく残念に思った。参加の呼びかけは難しいのだろうか。良い研修の機会を防府市の人材育成に活かしていただき、防府市内で広げていただければと思う。また、防府市生涯学習フェスティバルの実行委員長（役員）は、固定化せずに、例えば、PTAの方に経験をしていただくなど、人材育成の機会のひとつとして活用することはできないのか。</p>	①,19  ②,23  ③,48	<p>①「その他」の項目を下に配置しました。</p> <p>②「国際交流や国際問題に関すること」、「男女共同参画に関すること」の項目が抜けていたため、追加しました。「政治経済や、観光の振興に関すること」については、前回（平成27年度）の意識調査との比較を行うため、前回と同様に1項目にまとめて表記していましたが、これらは内容が異なるので、別項目として表記しました。</p> <p>③該当の目標値については、庁内委員会等で担当課の確認を経て設定しました。</p> <p>④記載内容等を工夫し、わかりやすい資料の作成に努めます。また、毎年度の事業実施状況の報告にあたっては関係機関への確認を十分行うよう、庁内関係各課に伝えます。</p> <p>⑤「指導者バンク」の登録者のうち、多い方では年間10回以上活動されていますが、活動回数は指導内容に左右されることがあります。「指導者バンク」登録時に公開講座の指導者としても登録されている方には、学ぼうやセミナー（公開講座）での講座開催の御案内をし、活動機会を提供しています。今後も、より多くの方に専門的な知識や技術を生かした活動をしていただけるよう「指導者バンク」の活用の促進に努めます。</p> <p>⑥「思春期子育て講座」は、開催を希望する中学校において実施していますが、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催しなかった学校があります。全中学校で講座が開催されるよう、引き続き講座の有用性の周知に努め、開催を促していきます。</p> <p>⑦「地域協育ネット」コーディネーター養成講座や家庭教育アドバイザー養成講座については、各小・中学校PTA（育友会）をはじめとする学校関係者や各地域協育ネットの関係者を対象に参加を呼びかけています。今後も参加者の増加に向けて積極的に働きかけを行います。</p> <p>また、生涯学習フェスティバル実行委員会の役員については、委員の中から立候補者を募り、該当者がいない場合、事務局推薦により役員への就任をお願いしています。役員のうち、実行委員長は、会議の進行役を担うことから経験者の方が望ましいとの理由で就任を固辞される委員が多く、近年は、毎年度同じ委員に実行委員長を依頼するという状況が続いています。今後は、生涯学習に関する人材育成という視点を踏まえ、さまざまな方に活動の核としての経験をしていただけるよう働きかけを行います。</p>

## 【第 2 回防府市生涯学習推進計画策定庁内委員会】

No	関係課	意見者	素案 ページ	意見等	素案 ページ	意見等への対応
1	生涯学習課	高齢福祉課長	5	計画とSDGsとの関係について、明確に関係性が認められるものに限定するのではなく、市民目線において本計画と関係があると思われる目標については関わりがあるものとして扱うべきではないか。	5	市民目線で本計画と関係があると思われる目標（3, 4, 5, 10, 17）について明示しました。
2	生涯学習課	社会福祉課長	5	計画とSDGsとの関係について、本計画は目標5（ジェンダー）と関わりがあるのではないか。	5,30	「聞いて得するふるさと講座（出前講座）」、人権学習会等において「男女共同参画社会」や「男女平等」をテーマとして取り扱っていることなどを踏まえ、本計画は目標5（ジェンダー）と関わりがあるとし、【計画とSDGsとの関係】及び【基本目標1】にアイコン（絵記号）を加えました。
3	生涯学習課	障害福祉課長	49	目標指標の基本目標3における放課後子ども教室に係るボランティア数（年間）について、過去の実績値（令和元年度）を下回る目標値となっており、修正が必要ではないか。	49	目標値の「2,700人」を「3,100人」に修正しました。
4	①教育総務課 ②生涯学習課	教育総務課長	①,35,51 ②,19～ 20	①「防府市立防府図書館」に「三哲文庫」という文言を追加する必要がある。 ②グラフの凡例中の「学校施設 ※小・中学校等」について、「※」の意味が分からない。	①,35,51 ②,19～ 20	①写真のキャプションの表記を「防府図書館（三哲文庫）」に変更しました。参考資料の【主な生涯学習関連施設】においては、正式名称の「三哲文庫防府市立防府図書館」と表記しました。 ②意識調査の項目で「学校施設（小・中・高・大学・短期大学・専門学校など）」とあったものを「学校施設 ※小・中学校等」と表記しましたが、分かりにくいため「学校施設」に変更しました。